



第Ⅳ期「がんの治療と暮らしのサポート実践」集中講座 ～がん治療と暮らしサポーター育成研修～

がんは、日常生活を送りながら長くつきあう病気となり、30万人を超える人が治療しながら仕事をしています。このような時代だからこそ、当事者にセルフマネジメントのスキルが求められると同時に、サポートできる人材も必要です。「がん治療と暮らしサポーター」は、主に、初めて抗がん薬治療を受ける方が暮らす上で抱える多面的な悩みや課題を共有できる理解者であり、セルフケアの知識を提供し、社会資源の活用を促し、必要に応じて専門家につなぐ役割を担います。修了後は、NPO 法人キャンサーリボンズ「がん治療と暮らしサポーター」として、がん治療中の一人でも多くの方の暮らし支援に携わってくださることを期待しています。

※修了者には、NPO 法人キャンサーリボンズと東京都看護協会の連名で、「受講証明書」を発行します。

対象 ・看護師、薬剤師、管理栄養士、MSWなど、医療従事者
・在宅医療や産業保健に携わる方
・病院の相談支援センタースタッフ、医療クラーク・事務スタッフなど、患者さんサポートの機会が多い方
・患者さんサポートに関連する企業、職種の方

日程 【Aカリキュラム】2017年11月11日(土)、11月12日(日)
【Bカリキュラム】2017年12月16日(土)、12月17日(日)

※【Aカリキュラム】と【Bカリキュラム】は異なる内容です(詳しくは裏面のプログラム詳細をご覧ください)。どちらかのカリキュラムだけでも、両方でも、受講できます。「受講証明書」は【A】【B】各々発行いたします。

会場 公益社団法人東京都看護協会 3階 研修室(東京都新宿区)
〈JR中央・総武線 飯田橋駅 徒歩7分、東京メトロ(東西線・有楽町線・南北線) 飯田橋駅徒歩6分
都営大江戸線 飯田橋駅 徒歩5分〉

受講料 【Aカリキュラム】受講料 一般:17000円(税込) 東京都看護協会会員:16000円(税込)
【Bカリキュラム】受講料 一般:17000円(税込) 東京都看護協会会員:16000円(税込)

※【A】【B】いずれも、テキスト代含みます。お弁当のご用意はございません

※東京都看護協会会員の方は、セミナー当日、会員証の提示をお願いいたします。

定員 90名(先着順で定数に達した時点で締切)

<担当理事・委員>

- 中村 清吾 / NPO 法人キャンサーリボンズ理事長、昭和大学医学部乳腺外科教授
自分の健康は自分で守る。そんな患者さんを、「がん治療と暮らしサポーター」が支えます...
- 山元 恵子 / 公益社団法人東京都看護協会会長
より主体的・効果的にがん患者さんの暮らしのケアに携わるための「実践力」を養うチャンスです...
- 岡山 慶子 / NPO 法人キャンサーリボンズ副理事長、朝日エルグループ会長
患者さんサポートの9年間のエビデンスをお伝えします...
- 荒木 葉子 / 荒木労働衛生コンサルタント事務所所長・産業医
がん罹患者の3~4割は、就労世代です。働く場を念頭に置いたケアが求められています...
- 東口 高志 / 藤田保健衛生大学医学部外科学緩和ケア講座教授
精神にも身体にも優しいがん医療の実践を目指して...
- 藤井 信吾 / 京都大学名誉教授、元国際婦人科がん学会プレジデント
医療者は、がん治療を受ける人たちのサポーターであり、決して治療者ではない...
- 村田 庄司 / (地独) 奈良県総合医療センター 副院長・経営企画室長
知識習得に向け自ら行動し役割を担えるスタッフの育成が、よい医療、よい病院を実現します...
- 山田みつぎ / 千葉県がんセンター通院化学療法室看護師長
病院・在宅に関わらず、がん患者さんがその人らしい生活を送るための支援について学ぶ講座です...

<申込み・お問い合わせ> *ご記載いただく個人情報は当講座の受講についてのみ使用いたします

- 下記 NPO 法人キャンサーリボンズのアドレス宛に、e-mail でお申込みください。
件名を<集中講座>とし、本文に、①受講希望のカリキュラム【A】【B】(どちらか1つでも両方でも可)、
②お名前、③職種や立場、④ご所属、⑤受講票が受信可能なメールアドレス(PDFにて送付します)、
⑥日中つながる電話番号、⑦東京都看護協会の「会員 or 非会員」をご記載ください。
追って、事務局より受講料のお振込み先および受講票について、ご連絡させていただきます。
- NPO 法人キャンサーリボンズ(〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地 MF ビル 26 号館 5 階)
電話)03-3546-6101 e-mail) ribbonz@ellesnet.co.jp ホームページ) http://www.ribbonz.jp/

第Ⅲ期「がんの治療と暮らしのサポート実践」集中講座～がん治療と暮らしサポーター育成研修～

《Aカリキュラム》 ※講師及び講演内容は予告なく変更となる場合がございます

2017年11月11日(土)

時間	分	テーマ	講師
10:30~10:40	10	開会挨拶	
10:40~11:10	30	「暮らし」を支える ということ	江口 研二 帝京大学医学部難治疾患支援学講座 特任教授 (一社)日本がんサポーターケア学会 理事
11:10~11:15	5		休憩
11:15~12:15	60	感染から自分を守る	辻村 秀樹 千葉県がんセンター外来化学療法科 部長
12:15~13:00	45		昼食休憩
13:00~14:00	60	セルフマネジメントを支える	川地香奈子 (地独)神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター 外来化学療法室、がん看護専門看護師
14:00~14:05	5		休憩
14:05~15:05	60	QOLを支えるスキンケア	山崎 直也 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科 科長
15:05~15:15	10		休憩
15:15~16:15	60	がん治療と働くこと	荒木 葉子 荒木労働衛生コンサルタント事務所 所長、産業医
16:15~16:20	5		休憩
16:20~17:30	70	こころをみる こころを支える -丸田俊彦の遺した言葉-	岡山 慶子 NPO 法人キャンサーリボンズ副理事長

2017年11月12日(日)

9:00~10:00	60	よりよく食べる	三輪 教子 西脇市立西脇病院乳腺外科 部長、昭和大学病院乳腺外科
10:00~10:05	5		休憩
10:05~11:05	60	暮らしと運動習慣	小松 泰喜 日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科 教授
11:05~11:15	10		休憩
11:15~12:15	60	患者の立場になって 理解する-痛みを例に-	安井 久晃 (地独)神戸市立医療センター中央市民病院腫瘍内科 部長
12:15~12:30	15	閉会挨拶・修了証授与	

《Bカリキュラム》 ※講師及び講演内容は予告なく変更となる場合がございます

2017年12月16日(土)

時間	分	テーマ	講師
10:30~10:40	10	開会挨拶	
10:40~11:40	60	がんになっても子供がほしい -患者の選択を支える	清水千佳子 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院乳腺・腫瘍内科 外来医長
11:40~11:45	5		休憩
11:45~12:45	60	家族との関係を再構築する	田中 登美 兵庫医療大学看護学部 准教授、がん看護専門看護師
12:45~13:30	45		昼食休憩
13:30~14:30	60	QOLを支える口腔ケア	上野 尚雄 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院歯科医長
14:30~14:35	5		休憩
14:35~16:20	105	リンパ浮腫ケアで、 少しでも快適に★実技あり	田中 登美 兵庫医療大学 看護学部准教授、がん看護専門看護師 佐藤佳代子 学校法人後藤学園附属リンパ浮腫研究所 所長 NPO 法人日本医療リンパドレナージ協会 副理事長
16:20~16:30	10		休憩
16:30~17:30	60	社会資源を活用する	村田 庄司 (地独)奈良県立病院機構奈良県総合医療センター 副院長・経営企画室長

2017年12月17日(日)

9:00~10:15	75	元気を支える容顔ケア ★実技あり	山崎多賀子 美容ジャーナリスト、乳がん体験者
10:15~10:25	10		休憩
10:25~11:25	60	情報を、適切に探す	小林 隆志 鳥取県立図書館支援協力課 課長
11:25~11:30	5		休憩
11:30~12:00	30	「自分らしく」を支える 「社会」で支える	中村 清吾 NPO 法人キャンサーリボンズ理事長 昭和大学医学部乳腺外科教授、昭和大学病院プレストセンター長
12:00~12:15	15	明日からの、 がんのトータルケアに向けて	山元 恵子 公益社団法人東京都看護協会 会長
12:15~12:30	15	閉会挨拶・修了証授与	